

春は

はってんいしくら

～薫る自然と歴史ロマン～

八天石蔵ウォーキングへ行こう!

HATTEN ISHIKURA WALKING

約1100種もの植物が生息する自然豊かな箕面山の、鎌倉時代の貴重な遺跡があるのをご存知でしょうか。それが「八天石蔵」。勝尾寺が寺領の境界を明示するために造ったもので、国の史跡にも登録されています。

今回ご紹介するのは、この「八天石蔵」を訪ねるウォーキングプラン。各石蔵を組み合わせ、ファミリーから楽しめる多彩なコースがあります。花咲く植物や木々の新芽が息づく春の森の中を、壮大な歴史ロマンを感じながら歩いてみませんか。



詳細なマップは
コチラから

こんごう やしやみょうおう
金剛夜叉明王の石蔵
3つの顔と6本の手(三面六臂)を持ち、正面の顔には5つの眼があります。古くから戦勝祈願の仏として信仰されています。



霊園事務所前

たもんてん
多聞天の石蔵
別名「毘沙門天」。上杉謙信を始め、多くの戦国武将の崇敬を集めました。



八天像外容器

八天石蔵とは…
大威徳明王石標
鎌倉時代の寛喜2(1230)年、勝尾寺が寺領の境界を明示するために造った8つの石蔵のこと。東西南北4カ所に四天王像、その各中間4カ所には四明王像が、陶製の外容器に入れて埋められました。全長30cm前後の青銅尊像で8体全てが現存し、国の重要文化財に指定されています。

こうもくてん
広目天の石蔵
手には筆や巻物を持ち、目を細めて遠くを見つめる姿が印象的です。千里を見通す眼力を持つと言われていました。



ココにも注目!
はってんかぬいし ようごういし
八天要石(影向石)
一説には、勝尾寺の荒神堂横にある八天要石(影向石)の下に、「五大明王」の中心、不動明王が埋められていると言われています。

ごうざん ぜんぶみょうおう
降三世明王の石蔵
過去・現在・未来の3世界において煩惱を退治すると言われていました。



じこくてん
持国天の石蔵
「国を支えるもの」という意味を持つことからこの名が。憤怒の形相で邪鬼を踏みつけます。



だいいとくみょうおう
大威徳明王の石蔵
「閻魔を倒す」という語源のとおり、戦勝祈願の対象に。6本の手に武器を持ち、水牛に乗る姿をしています。



そうちようてん
増長天の石蔵
左手に戟や剣を持ち、右手は腰に当てた姿で表されます。「人の徳や幸福を成長させる」という意味があります。



くんだりみょうおう
軍荼利明王の石蔵
手足に数多くの蛇が巻き付く姿が特徴。蛇は煩惱と執念深さの表れで、これらを打ち砕くものとして信仰されます。



※各石蔵の仏像は、全て勝尾寺に保管されています(非公開)。

おすすめコースはこの2っ!

子どもと一緒に! 家族でお出かけコース
全長:約3km 所要時間:約1時間
勝尾寺を起点に2つの石蔵を巡るお手軽コース。子ども連れでも無理なく歩くことができます。お弁当は勝尾寺園地でどうぞ。

勝尾寺バス停 → 持国天石蔵 → 勝尾寺園地 → 町石 → 軍荼利明王石蔵 → 勝尾寺バス停

誰でも気軽に! のんびり森林浴コース
全長:約7km 所要時間:約2時間30分
アップダウンが少なく、初心者でも歩きやすいコースです。日本最古の町石や高さ2mのしらみ地蔵など、石蔵以外の見どころも充実しています。

勝尾寺バス停 → 町石 → 増長天石蔵 → 大威徳明王石蔵 → しらみ地蔵 → 軍荼利明王石蔵 → 持国天石蔵 → 勝尾寺園地 → 勝尾寺バス停

アクセスMEMO (阪急バス「粟生団地」バス停起点)
行き 「粟生団地」バス停4番のりばから、29番(希望ヶ丘四丁目行き)のバスに乗り「勝尾寺」バス停下車
▶平日…9:27発、11:32発、14:32発の1日3本運行
▶土・日曜日、祝日…9時台～15時台の1時間に1本運行(14時台を除く)
帰り 「勝尾寺」バス停から29番(千里中央経由阪急北千里駅行き)のバスに乗り、「粟生団地」バス停下車
▶平日…11:18発、13:28発、16:31発の1日3本運行
▶土・日曜日、祝日…11時台～16時台の1時間に1本運行
※阪急箕面駅から「粟生団地」バス停までは、1時間に1本の間隔でバスが運行しています。
☆車でお越しの場合は、「箕面ビジターセンター」または「勝尾寺園地」の無料駐車場が利用できます。詳しくは、市ホームページ(右下のQRコードからアクセス)をご覧ください。

箕面観光ボランティアガイドが無料で同行!
2人以上のグループなら、箕面観光ボランティアガイドに同行を依頼するのもおすすめ。各スポットの歴史や自然について詳しくレクチャーしてくれます。申込方法など、詳しくは同ガイドホームページをご覧ください。

詳細はコチラ

全ての石蔵に看板を設置します!
ウォーキングをより楽しんでもらえるよう、仏像の写真や添えた解説看板を8カ所の石蔵全てに設置します。「増長天石蔵」「軍荼利明王石蔵」は3月に、残り6カ所は令和4年度中に設置します。

看板のイメージ

他に、6つの石蔵を巡る健脚向けコース(約12km)や、全ての石蔵をめぐる達人向けコース(約21km)もあります。八天石蔵ウォーキングについて、詳しくは市ホームページ(QRコードからアクセス)をご覧ください。

